

災害多発！命と生業なりわいを守る国と自治体のあり方を考える

# 災害に強いまちづくり

シンポジウム 12.23 SUN PM.1:30~ 京都アスニー / 4Fホール  
京都市中京区丸太町七本松

参加費  
**無料**  
ぜひご参加  
ください

笠井亮

衆議院議員  
党政策委員長

がズバリ語ります！



日本共産党政策委員長として、世界を廻り、地球温暖化ストップの論戦をリードしてきた笠井議員。地震多発、地球規模での気候変動のなかで、国民の命を守る国と自治体のありかたについて提案します。

倉林明子

京都選出  
参議院議員

特別発言！



地震・豪雨・台風と連続した京都の被災地に直行し、被災者の声をもとに命と財産守れと国会論戦、省庁交渉をくりかえしおこなってきた倉林議員から、京都の課題について語ります。

講

演 今本博健氏

京都大学名誉教授  
淀川水系流域委員会元委員長



河川工学の第一人者が、これからの治水はどうあるべきなのかをわかりやすく講演。京都に甚大な被害を生んだ西日本豪雨や台風被害から見えた課題と今後の対策を語ります。

【経歴 / 京都大学防災研究所教授 研究分野 / 河川工学、水害、避難、津波、避難行動などを長年研究】

京都府会議員団 みつなが敦彦幹事長から報告



日本共産党は、いち早く被災地に行き、被災者の方の願い実現へと奮闘。府会議員団から京都の被災実態といのちをまもる政策を報告し、**京都市会議員団**からも提案・発言します。

【主催】 日本共産党京都府委員会 (354-6771) / 日本共産党府会議員団 (414-5566) / 日本共産党京都市会議員団 (222-3728)